

斎藤茂吉著

万葉秀歌

下卷



岩波新書

R 3



斎藤茂吉著

万葉秀歌

下卷

斎藤茂吉

1882年—1953年

1910年東京帝国大学医科大学卒業

専門—精神医学，歌人

著書—「赤光」「あらたま」「寒雲」

「白き山」「童馬漫語」

「柿本人麿」

「斎藤茂吉全集」〔全36巻〕

万葉秀歌 下巻（全2冊）

岩波新書(赤版) 6

1938年11月20日 第1刷発行
1948年1月20日 第10刷改版発行
1954年1月7日 第23刷改版発行
1968年12月25日 第41刷改版発行 ©
1981年6月20日 第55刷発行

定価 380 円

著 者 斎 藤 茂 吉

発行者 緑 川 亨

〒101 東京都千代田区一ツ橋 2-5-5

発行所 岩 波 書 店

電話 03-265-4111

振替 東京 6-26240

印刷・三秀舎 製本・田中製本

落丁本・乱丁本はお取替いたします

目次

卷第八

番号	初句	二句	作者	頁
〔四二八〕	いはばしる・たるみのうへの		(志貴皇子)	一
〔四二九〕	かむなびの・いはせのもりの		(鏡王女)	三
〔四三〇〕	うちなびく・はるきたるらし		(尾張連)	五
〔四三一〕	はるのぬに・すみれつみにと		(山部赤人)	五
〔四三二〕	くだらぬの・はぎのふるえに		(山部赤人)	七
〔四三三〕	かはづなく・かむなびがはに		(厚見王)	八
〔四三四〕	よのつねに・きくはくるしき		(大伴坂上郎女)	九
〔四三五〕	なみのうへゆ・みゆるこじまの		(笠金村)	一〇
〔四三六〕	かむなびの・いはせのもりの		(志貴皇子)	二
〔四三七〕	なつやまの・こぬれのしじに		(大伴家持)	三
〔四三八〕	ゆふされば・をぐらのやまに		(舒明天皇)	三
〔四三九〕	けさのあさけ・かりがねききつ		(穗積皇子)	五

〔二五九〕	あきのたの・ほだをかりがね	（聖武天皇）	六
〔二五三〕	ゆふづくよ・こころもしぬに	（湯原王）	七
〔二五七〕	あしひきの・やまのみみちば	（大伴書持）	七
〔二六六〕	おほくちの・まがみのはらに	（舍人娘子）	八
〔二六三〕	あわゆきの・ほどろほどろに	（大伴旅人）	九
〔二六八〕	わがせこと・ふたりみませば	（光明皇后）	二〇

卷第九

〔二六九〕	おほくらの・いりえとよむなり	（柿本人麿歌集）	三
〔二七〇〕	さよなかと・よはふけぬらし	（柿本人麿歌集）	三
〔二七四〕	うちたをり・たむのやまきり	（柿本人麿歌集）	四
〔二七九〕	みけむかふ・みなぶちやまの	（柿本人麿歌集）	五
〔二七四〕	おちたぎち・ながるるみづの	（作者不詳）	六
〔二七五〕	ささなみの・ひらやまかぜの	（柿本人麿歌集）	七
〔二七五〕	はつせがは・ゆふわたりきて	（柿本人麿歌集）	八
〔二七二〕	たびびとの・やどりせむぬに	（遣唐使随員の母）	九
〔二七七〕	しほけたつ・ありそにはあれど	（柿本人麿歌集）	一〇

卷第十

〔一八三〕 ひさかたの・あめのかぐやま (柿本人麿歌集)……………三

〔一八八〕 こらがなに・かけのよろしき (柿本人麿歌集)……………三

〔一八三〕 はるがすみ・ながるるなべに (作者不詳)……………四

〔一七五〕 はるされば・きのこのくれの (作者不詳)……………五

〔一八九〕 かすがぬに・けふりたつみゆ (作者不詳)……………五

〔一八三〕 ももしきの・おほみやびとは (作者不詳)……………六

〔一九七〕 はるさめに・ころもはいたく (作者不詳)……………七

〔一九六〕 うのはなの・さきちるをかゆ (作者不詳)……………七

〔二〇六〕 まくずはら・なびくあきかぜ (作者不詳)……………八

〔二二六〕 あきかぜに・やまとへこゆる (作者不詳)……………九

〔二三七〕 あさにゆく・かりのなくねは (作者不詳)……………四〇

〔二四七〕 やまのべに・いゆくさつをは (作者不詳)……………四一

〔二五八〕 あきかぜの・さむくふくなべ (作者不詳)……………四一

〔二七〇〕 あきはぎの・えだもとををに (作者不詳)……………四二

〔二八〇〕 ながつきの・しぐれのあめに (作者不詳)……………四三

〔二八五〕 おほさかを・わがこえくれば (作者不詳)……………四三

〔三九〕	わがかどの・あさぢいろづく	(作者不詳)	四
〔三〇〕	さをしかの・つまよぶやまの	(作者不詳)	四
〔三七〕	おもはぬに・しぐれのあめは	(作者不詳)	四
〔三七〕	さをしかの・いりぬのすすき	(作者不詳)	四
〔三三〕	あしひきの・やまかもたかき	(柿本人麿歌集)	四
〔三四〕	まさむくの・ひはらもいまだ	(柿本人麿歌集)	四
〔三二〕	あしひきの・やまぢもしらず	(柿本人麿歌集)	四
〔三三〕	わがせこを・いまかいまかと	(作者不詳)	四
〔三六〕	はなはだも・よふけてなゆき	(作者不詳)	五

卷第十一

〔三五〕	にひむろを・ふみしづむこし	(柿本人麿歌集)	五
〔三五〕	はつせの・ゆつきがもとに	(柿本人麿歌集)	五
〔三五〕	うつくしと・わがもふいもは	(柿本人麿歌集)	五
〔三五〕	あさとでの・きみがあゆひを	(柿本人麿歌集)	五
〔三六〕	たらちねの・ははがてはなれ	(柿本人麿歌集)	五
〔三六〕	ひとのぬる・うまいはねずて	(柿本人麿歌集)	五
〔三九〕	あさかげに・わがみはなりぬ	(柿本人麿歌集)	五

〔五七九〕	はやゆきて・いつしかきみを	(作者不詳)	七
〔五八〇〕	おもがたの・わするとならば	(作者不詳)	三
〔五八三〕	あぢきなく・なにのたはこと	(作者不詳)	三
〔六二六〕	おくやまの・まきのいたどを	(作者不詳)	四
〔六二八〕	つくよよみ・いもにあはむと	(作者不詳)	五
〔六四二〕	ともしびの・かげにかがよふ	(作者不詳)	六
〔六五二〕	なにはびと・あしびたくやの	(作者不詳)	六
〔六五三〕	うまのとの・とどともすれば	(作者不詳)	七
〔六七九〕	まどごしに・つきおしてりて	(作者不詳)	六
〔六八三〕	をちかたの・はにふのをやに	(作者不詳)	六
〔七三四〕	しほみてば・みなわにかふ	(作者不詳)	七
〔七五四〕	あさがしは・うるはかはべの	(作者不詳)	六
〔七六〇〕	あしひきの・やまさはゑぐを	(作者不詳)	六
〔七六二〕	あしがきの・なかのにこぐさ	(作者不詳)	六
〔七七〇〕	みちのべの・いつしははらの	(作者不詳)	三
〔七七四〕	かむなびの・あさしぬはらの	(作者不詳)	三
〔七八二〕	さねかにば・たれともねめど	(作者不詳)	四
〔七八六〕	やまぶきの・にはへるいもが	(作者不詳)	四

〔三七四〕	こもりづの・さはたづみなる	(作者不詳)	八五
〔三七五〕	ひとごとを・しげみときみを	(作者不詳)	八六
〔三八〇〕	あしひきの・やまどりのをの	(作者不詳)	八六

卷第十二

〔三八四〕	わがせこが・あさけのすがた	(柿本人麿歌集)	八八
〔三八五〕	うつくしみ・わがもふいもを	(柿本人麿歌集)	八九
〔三八六〕	やまがはの・みづかげにおふる	(柿本人麿歌集)	八九
〔三八七〕	あさゆきて・ゆふべはきます	(作者不詳)	九〇
〔三八八〕	たまかつま・あはむといふは	(作者不詳)	九一
〔三八九〕	をとめごは・おなじころに	(作者不詳)	九二
〔三九〇〕	いまはあは・しなむよわがせ	(作者不詳)	九三
〔三九一〕	わがよはひし・おとろへぬれば	(作者不詳)	九四
〔三九二〕	ひさかたの・あまつみそらに	(作者不詳)	九五
〔三九三〕	のとのうみに・つりするあまの	(作者不詳)	九六
〔三九四〕	あしひきの・かたやまきぎし	(作者不詳)	九七

卷第十三

〔三三六〕	あふさかを・うちいでてみれば	(作者不詳)	九
〔三三九〕	しきしまの・やまとのくにに	(作者不詳)	一〇
〔三三三〕	かはのせの・いしふみわたり	(作者不詳)	一三

卷第十四

〔三四八〕	なつそひく・うなかみがたの	(東歌)	一三
〔三五二〕	つくばねに・ゆきかもふらる	(東歌)	一五
〔三五三〕	しなぬなる・すがのあらのに	(東歌)	一六
〔三五五〕	あまのはら・ふじのしばやま	(東歌)	一六
〔三六一〕	あしがらの・をてもこのものに	(東歌)	一六
〔三六六〕	まがなしみ・さねにわはゆく	(東歌)	一〇
〔三七五〕	むさしぬの・をぐきがきぎし	(東歌)	一一
〔三八六〕	にほどりの・かつしかわせを	(東歌)	一二
〔三九九〕	しなぬちは・いまのはりみち	(東歌)	一三
〔三四三〕	あがこひは・まさかもかなし	(東歌)	一四
〔三四四〕	かみつけぬ・あそのまそむら	(東歌)	一五
〔三四四〕	いかほろの・やさかのゐでに	(東歌)	一六
〔三四四〕	しもつけぬ・みかものやまの	(東歌)	一七

〔三四五〕	しもつけぬ・あそのかはらよ	(東歌)	二七
〔三四九〕	すがねの・はゆまうまやの	(東歌)	二九
〔三四五〕	おもしろき・ぬをばなやきそ	(東歌)	二〇
〔三四九〕	いねつけば・かがるあがてを	(東歌)	二〇
〔三四六〕	あしひきの・やまさはびとの	(東歌)	二一
〔三四七〕	うゑたけの・もとさへとよみ	(東歌)	二三
〔三四八〕	あさをらを・をけにふすさに	(東歌)	二三
〔三四九〕	こもちやま・わかかへるでの	(東歌)	二四
〔三五四〕	たかきねに・くものつくのす	(東歌)	二五
〔三五五〕	あがおもの・わすれむしだは	(東歌)	二五
〔三五二〕	きそこそは・ころとさねしか	(東歌)	二六
〔三五九〕	さきもりに・たちしあさけの	(東歌・防人)	二七
〔三五〇〕	あしのはに・ゆふぎりたちて	(東歌・防人)	二七

卷第十五

〔三六二〕	あをによし・ならのみやこに	(作者不詳)	二三
〔三六五〕	わたつみの・うみにいでたる	(作者不詳)	二三
〔三六七〕	ももふねの・はつるつしまの	(新羅使)	二三

〔三六九〕	あまざかる・ひなにもつきは	(新羅使)	一三三
〔三七〇〕	たかしきの・うへかたやまは	(新羅使・大蔵磨)	一三四
〔三七三〕	あしひきの・やまぢこえむと	(狭野茅上娘子)	一三五
〔三七四〕	きみがゆく・みちのながてを	(狭野茅上娘子)	一三六
〔三七三〕	あかねさす・ひるはものもひ	(中臣宅守)	一三七
〔三七二〕	かへりける・ひときたれりと	(狭野茅上娘子)	一三八

卷第十六

〔三七六〕	はるさらば・かざしにせむと	(壮士某)	一四〇
〔三八〇〕	ことしあらば・をはつせやまの	(娘子某)	一四一
〔三八七〕	あさかやま・かげさへみゆる	(前の采女某)	一四二
〔三九〇〕	てらでらの・めがきまをさく	(池田朝臣)	一四三
〔三九二〕	ほとけつくる・まそほたらずは	(大神朝臣)	一四四
〔三九六〕	ほふしらが・ひげのそりぐひ	(作者不詳)	一四四
〔三九七〕	わがかどに・ちどりしばなく	(作者不詳)	一四六

卷第十七

〔三九五〕	あしひきの・やまだにこえて	(山部赤人)	一四七
-------	---------------	--------	-----

〔三九三〕	ふるゆきの・しろかみまでに	(橘諸兄)	一四
〔三九七〕	たまくしげ・ふたがみやまに	(大伴家持)	一四
〔四〇六〕	めひのぬの・すすきおしなべ	(高市黒人)	一五
〔四〇九〕	すすのうみに・あさびらきして	(大伴家持)	一五

卷第十八

〔四〇八六〕	あぶらびの・ひかりにみゆる	(大伴家持)	一五
〔四〇九七〕	すめろぎの・みよさかえむと	(大伴家持)	一五
〔四二三〕	このみゆる・くもほびこりて	(大伴家持)	一五
〔四二四〕	ゆきのうへに・てれるつくよに	(大伴家持)	一五

卷第十九

〔四二三九〕	はるのその・くれなゐにほふ	(大伴家持)	一五
〔四二四一〕	はるまけて・ものがなしきに	(大伴家持)	一五
〔四二四三〕	もののふの・やそをとめらが	(大伴家持)	一五
〔四二四九〕	あしひきの・やつをのきぎし	(大伴家持)	一五
〔四二六五〕	ますらは・なをしたつべし	(大伴家持)	一六
〔四二六六〕	このゆきの・けのこるときに	(大伴家持)	一六

〔四六三〕	からくにに・ゆきたらはして	(多治比鷹主)	一六三
〔四六四〕	あらたしき・としのはじめに	(道祖王)	一六三
〔四六五〕	はるのぬに・かすみたなびき	(大伴家持)	一六三
〔四六六〕	わがやどの・いささむらたけ	(大伴家持)	一六四
〔四六七〕	うらうらに・てれるはるびに	(大伴家持)	一六四

卷第二十

〔四九三〕	あしひきの・やまゆきしかば	(元正天皇)	一六六
〔四九四〕	このくれの・しげきをのへを	(大伴家持)	一六六
〔四九五〕	わがつまも・ゑにかきとらむ	(防人)	一七〇
〔四九六〕	おほきみの・みことかしこみ	(防人)	一七一
〔四九七〕	ももくまの・みちはきにしを	(防人)	一七二
〔四九八〕	あしがきの・くまどにたちて	(防人)	一七二
〔四九九〕	おほきみの・みことかしこみ	(防人)	一七三
〔五〇〇〕	つくばねの・さゆるのはなの	(防人)	一七四
〔五〇一〕	あられふり・かしまのかみを	(防人)	一七五
〔五〇二〕	ひなぐもり・うすひのさかを	(防人)	一七六
〔五〇三〕	さきもりに・ゆくはたがせと	(防人の妻)	一七七

〔四三二〕	ささがはの・さやぐしもよに	(防人)	一七
〔四三四〕	ひばりあがる・はるべとさやに	(大伴家持)	一八
〔四六七〕	つるぎたち・いよとぐべし	(大伴家持)	一九
〔四六八〕	うつせみは・かずなきみなり	(大伴家持)	二〇
〔四八七〕	いざこども・たはわざなせそ	(藤原仲麿)	二一
〔四九一〕	おほきうみの・みなそこふかく	(石川女郎)	二三
〔四九三〕	はつはるの・はつねのけふの	(大伴家持)	二三
〔四九四〕	みづどりの・かものはのいろの	(大伴家持)	二四
〔四五二〕	いけみづに・かげさへみえて	(大伴家持)	二五
〔四五六〕	あらたしき・としのはじめの	(大伴家持)	二六

従属選出歌

〔六一〕	ますらをが・さつやたばさみ	(舍人娘子)	二九
〔四二五〕	あしひきの・やまさくらばな	(山部赤人)	七
〔四七一〕	こほしけば・かたみにせむと	(山部赤人)	七
〔二五五〕	ことしげき・さとにすまずは	(但馬皇女)	二六
〔七三三〕	たぎのうへの・みふねのやまゆ	(作者不詳)	二七
〔二七六〕	もみぢばの・すぎにしこらと	(柿本人麿歌集)	三一

〔二七九八〕	いにしへに・いもとわがみし	(柿本人麿歌集)	三
〔二七九九〕	たまつしま・いそのうらみの	(柿本人麿歌集)	三
〔二八〇一〕	まきむくの・ひはらにたてる	(柿本人麿歌集)	三
〔二八〇二〕	あきがしは・うるわかはべの	(柿本人麿歌集)	三
〔二八〇三〕	いもがなも・わがなもたたば	(作者不詳)	二只
〔二八〇四〕	しなむいのち・ここはおもはず	(作者不詳)	二只
〔二八〇五〕	おのがじし・ひとしにすらし	(作者不詳)	二只
〔二八〇六〕	うまさはふ・めにはあけども	(作者不詳)	二只
〔二八〇七〕	おもふにし・あまりにしかば	(作者不詳)	二只
〔二八〇八〕	うつせみの・つねのことばと	(作者不詳)	二只
〔二八〇九〕	あしひきの・やまよりいづる	(作者不詳)	二只
〔二八一〇〕	ゆふづくよ・あかときやみの	(作者不詳)	二只
〔二八一〇〕	さぬらくは・たまのをばかり	(東歌)	二只
〔二八一〇〕	あしがりの・とひのかふちに	(東歌)	二只
〔二八一〇〕	いりまちの・おほやがはらの	(東歌)	二只
〔二八一〇〕	わがせこを・あどかもしはむ	(東歌)	二只
〔二八一〇〕	つくばねに・かがなくわしの	(東歌)	二只
〔二八一〇〕	をつくばの・ねろにつくたし	(東歌)	二只